

屋久島の狩猟に関連する現状調査（速報値）

屋久島町役場・環境省屋久島自然保護官事務所

(1) 調査内容

①調査目的

- ・持続的な狩猟・有害捕獲・計画捕獲のために、屋久島町在住の狩猟者の現状把握

①調査対象

- ・2020年度、狩猟者登録予定の狩猟者（84名）
 - ・回収率：77.4%（65名/84名）

②調査方法

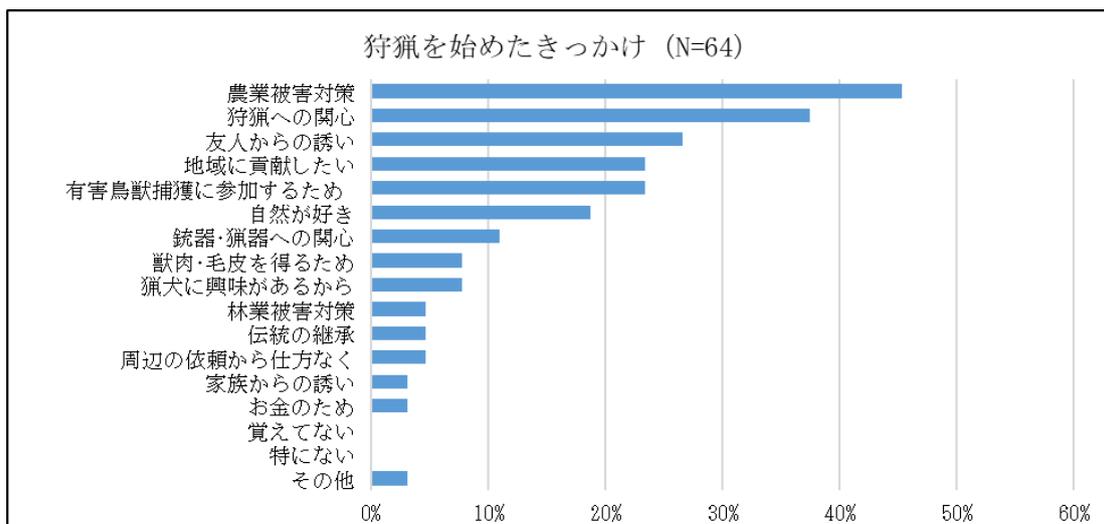
- ・郵送配布による、選択式及び自由記述式のアンケート調査
 - ・狩猟者登録会・町役場・猟友会会長への提出及び回収
 - ・屋久島町役場・環境省屋久島自然保護官事務所の共同で実施
- ・10月下旬に調査実施

③アンケート内容

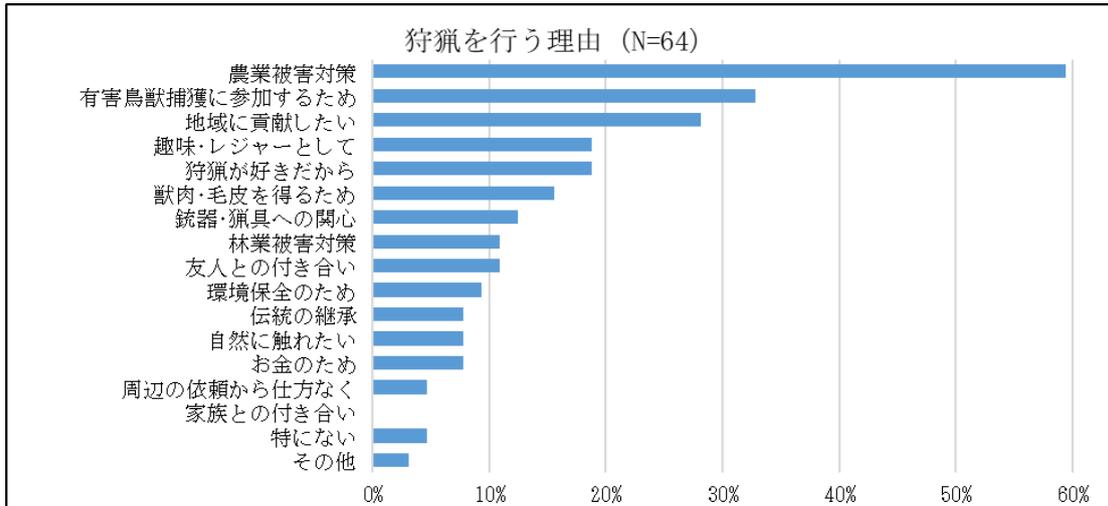
- ・狩猟者の基本的属性、狩猟、有害鳥獣捕獲等に関する設問
- ・わな猟，銃猟の現状に関する設問
- ・野生鳥獣に関する設問

(2) 結果概要（速報値）

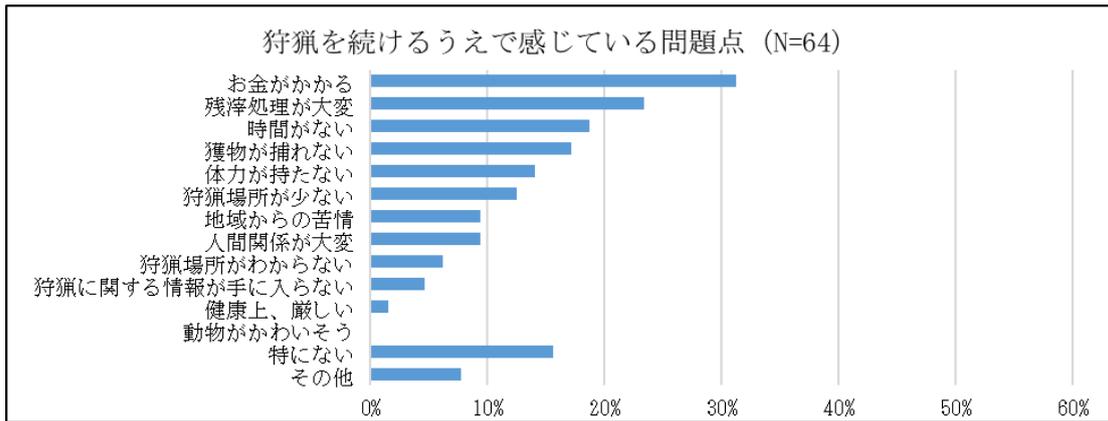
①狩猟を始めたきっかけ（複数回答）



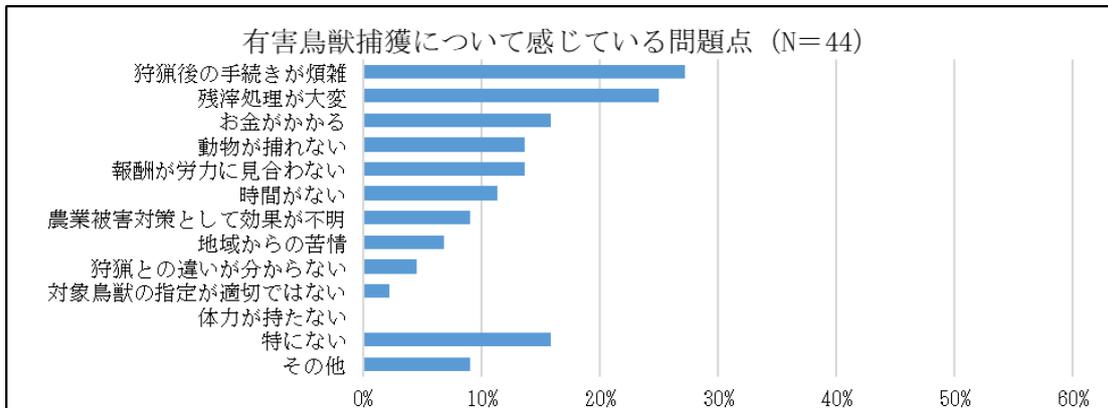
②狩猟を行う理由（複数選択式）



③狩猟を続ける上で感じている問題点（複数選択式）



④有害鳥獣捕獲について感じている問題点（複数選択式）



⑤捕獲後のヤクシカの処理方法（複数選択式）

捕獲後のヤクシカの処理方法 (N=38)	回答数	%
自家消費	28	73.7%
埋設	20	52.6%
利活用施設に搬入	13	34.2%
飼養・飼育	0	0.0%
その他	1	2.6%

⑥ヤクシカワーキンググループを知っているか（二者択一式）

ヤクシカWGの認知度について (N=62)	回答数	%
知っている	28	45.2%
知らない	34	54.8%

⑦ヤクシカの摂食圧による森林生態系への影響を知っているか（二者択一式）

ヤクシカの森林生態系への影響の認知度について (N=61)	回答数	%
知っている	57	93.4%
知らない	4	6.6%